

## 丸山直文 略歴

1964 新潟県生まれ  
東京都在住

### 主な個展

2013	「夜みる夢を構築できるか」 シュウゴアーツ (東京)
2012	「丸山直文展 一風をあつめてー」 E&C ギャラリー (福井)
2010	「透明な足」 シュウゴアーツ (東京)
2008	「丸山直文展-後ろの正面」 目黒区美術館 (東京)
2007	「Everyone has his day and some days last longer than others」 Galerie Lucy Mackintosh (ローザンヌ、スイス)
2005	「朝と夜の間」 シュウゴアーツ (東京)
2004	「Weather」 ガレリアミーシャ (高松)
2003	「時の温度：大きな水」 シュウゴアーツ (東京)
2002	GALLERY ZERO (大阪) 「Naofumi Maruyama - Painting」 Thomas Erben Gallery (ニューヨーク、アメリカ) 「丸山直文展：missing」 ギャラリーとわーる (福岡)
2001	「Tokyo, Toys et Stories」 Pruess & Ochs Gallery, Asian Fine Arts Berlin (ベルリン、ドイツ)
2000	ハヤカワマサタカギャラリー (東京)
1999	アトリエ 村田&フレンズ (ベルリン、ドイツ)
1998	「時の温度」, 佐谷画廊 (東京)
1996	ハヤカワマサタカギャラリー (東京), 佐谷画廊 (東京)
1995	MAT (名古屋)
1994	ギャラリーとわーる (福岡)
1993	なびす画廊 (東京) MAT (名古屋)
1992	モリスギャラリー (東京) 佐谷画廊 (東京) ギャラリーとわーる (福岡)
1991	村松画廊 (東京) INAX ギャラリー (東京)
1990	青山ギャラリー (東京)

### 主なグループ展

2016	「GROUND2」 絵画を語る一見方を語る 武蔵野美術大学美術館図書館 (東京) 「現代のアートとデザイン」 新潟万代島美術館 (新潟) 「身も心も！現代アートに恋い焦がれて」 大分県立美術館 (大分) 「幻想へのいざない あけてみよう、芸術館のふしぎの扉」 北海道立釧路芸術館 (北海道)
2015	「北陸新幹線開業記念 お召列車と鉄道名画 ～東日本鉄道文化財団所蔵作品を中心に～」 富山県水墨美術館 (富山)

# ShugoArts

	<p>「ミラー・ニューロン 高橋コレクション展」東京オペラシティアートギャラリー（東京）  「モダン百花繚乱・大分世界美術館」大分県立美術館（大分）  「private, private わたしをひらくコレクション」 埼玉県立近代美術館（埼玉）</p>
2014	<p>「絵画の輪郭」シュウゴアーツ（東京）  「GROUND」愛知県立芸術大学サテライトギャラリー（愛知）  「ニイガタ・クリエーション-美術館は生きている」新潟市美術館（新潟）</p>
2012	<p>「キュレーターからのメッセージ 2012 現代絵画のいま」兵庫県立美術館（兵庫）  「Relation: 継がれるもの一語りえぬもの」武蔵野美術大学美術館（東京）  「庭をめぐれば」ヴァンジ彫刻庭園美術館  「DOMANI・明日展」国立新美術館（東京）</p>
2011	<p>「Pathos and Small Narratives: Japanese Contemporary Art」Gana Art Gallery（ソウル、韓国）  「浮舟」豊田市美術館（豊田）  「People don't do such things !」Gallery Lusy Mackintosh（ローザンヌ）</p>
2010	<p>「椿会展 2010 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー（東京）  「いみありげなしみ」東京国立近代美術館（東京）  「Living with art-Contemporary Art from Japan and Taiwan」Yi &amp; C. Contemporary Art space（台北、台湾）</p>
2009	<p>「現代美術のクラシック 1945-」新潟県立近代美術館（新潟）  「結びあう影」ヴァンジ彫刻庭園美術館（静岡）  「椿会展 2009 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー（東京）  「美術館に行こう！ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方」  埼玉県立近代美術館（埼玉）</p>
2008	<p>「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション」新潟県立近代美術館（新潟）  秋田県立近代美術館（秋田）、米子市美術館（鳥取）  「TAMA VIVANT II 2008 イメージの種子 美術が発芽するとき」多摩美術大学（東京）  みなとみらい駅地下3階コンコース（横浜）  「越後の花鳥風月」, まつだい「農舞台」ギャラリー（新潟）  「椿会展 2008 Trans-Figurative」資生堂ギャラリー（東京）  「Comme des betes. Ours, cochon, chat &amp; Cie」Musée cantonal des Beaux-Arts（ローザンヌ）</p>
2007	<p>「現代絵画の展望-それぞれの地平線-」東京ステーションギャラリー（東京）  「水のかたち」茨城県立近代美術館（水戸）  「水の情景 - モネ、大観から現代へ」横浜美術館（神奈川）  「美術館に行こう！ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方」ビュフェ美術館（静岡）  「ポートレート・セッション」広島市現代美術館（広島）  「「森」としての絵画 - 「絵」のなかで考える」岡崎市美術博物館（愛知）  「DOMANI・明日」損保ジャパン東郷青児美術館（東京）</p>
2005	<p>「ベルリンー東京」Neue Nationalgalerie（ベルリン）  「Sweet Memories」北海道立近代美術館（北海道）  「西から東から」シュウゴアーツ（東京）  「ユートピアを探しにー想像力の彼方へ」新潟県万代島美術館（新潟）  「秘すれば花」森美術館（東京）  「Le invasioni barbariche」Galleria Continua(シエナ)</p>
2004	<p>「新潟の作家 100 人展」新潟県万代島美術館（新潟）</p>

# ShugoArts

2003	「ハピネス：アートにみる幸福への鍵」森美術館（東京） 「SILVER LINE」桜華書林（長野） 「Der Rest der Welt」Neuffer am Park（ビルマゼンス、ドイツ） 「DOMANI・明日」損保ジャパン東郷青児美術館（東京）
2002	「2002 台北ビエンナーレ：世界劇場」台北市立美術館（台北、台湾）
2000	「Scape」ハヤカワマサタカギャラリー（東京） 「Closing Show」佐谷画廊（東京） 「Continental Shift」ルートヴィヒ・ファーラム（アーヘン、ドイツ他）
1999	「MOT アニュアル 1999 ひそやかなラディカリズム」東京都現代美術館（東京） 「Berlin - Tokyo, Tokyo - Berlin」(with Michaela Drenhaus) ,Galerie Atelieretage Oberschoeneweide（ベルリン、ドイツ） 「Painting for Joy: New Japanese Painting in 1990s」国際交流基金（東京）、他巡回
1998	「第15回平行芸術展：イメージ・ストーリー」エスパス小原（東京） 「アート/生態系：美術表現の自然と制作」宇都宮美術館（栃木）
1996	「女性の肖像—日本現代美術の顔」渋谷区立松濤美術館（東京） 「TOYAMA NOW '96：第6回富山国際現代美術展」富山県立近代美術館（富山）
1995	「視ることのアレゴリー—1995：絵画・彫刻の現在」セゾン現代美術館（東京）
1994	「第8回インドトリエンナーレ」ラリカット・カーラ・アカデミー（ニューデリー、インド） 「5人展」MAT（名古屋） 「アジアの創造力」広島市現代美術館（広島） 「TAMA VIVANT '94」多摩美術大学（東京） 「Dialogue」NWハウス（東京） 「丸山直文・児玉靖枝二人展」ギャラリーKuranuki（大阪）
1993	「アブソリュート・ビギナーズ展」ギャラリー16（京都） 「2人展：大野浩志、丸山直文」MAT（名古屋） 「第12回平行芸術展」小原流会館（東京） 「Contemporary Paintings from Singapore and Japan」 国際交流基金 ASEAN カルチャーセンター（東京）
1992	「ドローイング展」ヒルサイドギャラリー（東京） 「Some aspects of painting」ギャラリー白（大阪） 「ペインティング/クロッシング」横浜ガレリア（神奈川） 「3人展」, ギャラリー古川（東京） 「現代美術への視点：形象のはざまに」東京国立近代美術館（東京） 「TEMPVS VICTUM MTM Collection」小原流会館（東京）
1991	「ドローイング展」ヒルサイドギャラリー（東京） 「The Changing Present Painting as Prescription」青山ギャラリー（東京） 「3人展」青山ギャラリー（東京） 「色相の詩学展：現代絵画・平面からのメッセージ」川崎市民ミュージアム（神奈川） 「未来のクロニクル」メモリーズギャラリー（愛知）
1990	「Bゼミ展」横浜市民ギャラリー（神奈川） 「アートフェスティバル MITO・10月展」水戸芸術館（茨城）
1989	「HB Show」ギャラリー現（東京） 「Bゼミ展」横浜市民ギャラリー（神奈川）
1988	「Bゼミ展」横浜市民ギャラリー（神奈川）

# ShugoArts

## 受賞

平成 20 年度（第 59 回）芸術選奨
文部科学大臣新人賞美術部門

## パブリックコレクション

UBS 銀行
国立国際美術館（大阪）
新潟県立万代島美術館（新潟）
高松市美術館（香川）
東京国立近代美術館（東京）
北九州市美術館（福岡）
国際交流基金（東京）
いわき市美術館（福島）
金沢 21 世紀美術館（石川）
豊田市美術館（愛知）
北海道立釧路市芸術館（北海道）
東京都現代美術館（東京）
資生堂アートハウス（静岡）
東京ステーションギャラリー（東京）
大分県立美術館（大分）